



生駒のママのプロボノ活動「イコママボノ」 市内NPO（3団体）の課題解決 成果報告会を行います。

仕事の経験やスキルを活かしてNPOやボランティア団体の課題を解決する新しい形のボランティア「プロボノ」。市民活動推進センターでは、市民活動の推進と女性の社会参画、ママのネットワーク作りを目的に生駒のママのプロボノ活動「イコママボノ」プロジェクトを立ち上げました。

結婚や出産で退職し再就職を目指す女性や、育児休業中のママたちが、NPOが抱える様々な課題に対し、彼女たちならではの新鮮な目線で支援をしてきた2ヶ月の成果を発表します。

■ イコママボノの成果報告会

日時 1月19日（木） 13時～16時

場所 たけまるホール 小ホール

■ イコママボノのこれまで

H28. 5～6月 市内NPO・ボランティア団体募集

7～9月 ママボノワーカー募集 15名応募

10月 NPOの課題に取り組むプロジェクトチームを結成

11月～ 課題を解決するためのチーム作業

H29. 1月 成果報告会



▲ 11月のキックオフミーティングの様子

■ こんな課題に取り組んできました

15名のママボノワーカーが3チームに別れ、各団体が持つ課題解決に取り組みました。

①社会福祉法人萌 パン工房ひだまり

老若男女・障がいの有無に関わらず安心して食べられるパンを調理・販売しています。これまで限定メニューが多かったのが、長く愛される新しい定番商品のアイデアを一緒に考えてほしい。

②いこま棚田クラブ

棚田の魅力を伝える活動をしています。イベントには多くの方が来ますが、花を植えたり、景観を整備したりする活動メンバーが集りません。メンバーの高齢化もあり次の担い手を見つけない。

③リトルパイン総合型地域スポーツクラブ

運動による地域の人々の健康や生活の向上を目指し活動しています。特にママのシニア世代の声を生かした教室を作りたいのでその世代にどんなニーズがあるか調査し企画・立案してほしい。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市市民活動推進センター（所長 西野） ☎0743-75-6000